







# 令和4度「地域コミュニティ活動支援事業」

採択された団体は下記6団体です。

1/2

事業名/団体名	事業内容	審査会(4/15)風景
<p>和風つくりでコミュニティ作り / あさお和風の会</p> <p>代表者: 廣嶋 一康</p>		
<p>本会は和風つくりと風揚げ大会を通じて子供たちのモノづくりの楽しさと創造性を養い、また父兄の参加により親子の会話を活発化し、地域社会の世代間交流を促進することを目的にしています。また、地域の大学との連携を図り、和風つくりの指導員となる人材を域内の大学からも募集しています。本年度は、活動の範囲を拡げ、川崎市の重点課題として展開している寺子屋、子ども会などの未参加団体にアプローチし、とりわけ寺子屋連合会の協力団体への登録を生かし、一層地域のコミュニティ作りに貢献したいと思っております。</p>		
<p>こどもしんぶん / こどもしんぶん部</p> <p>代表者: 伊藤 まゆみ</p>		
<p>"小学生になると、学校や習い事で精一杯となり、街に出歩くことが少なくなります。こどもしんぶん部をきっかけに街を知ることで、より自分の街が好きになり、生活が豊かになります。子どものユニークな視点で街の魅力を発掘できたら、大人も地域がもっと好きになると思い、活動しています。取材・記事作成などを通し、子ども達が自然に楽しく探求心や表現力を身に付け、学校・家庭だけでなく、新たな居場所や仲間づくりをしています。</p>		
<p>次世代につなげる地域資源 農と保育の農育プロジェクト 特定非営利活動法人 岡上アグリ・リゾート</p> <p>代表者: 山田 貢</p>		
<p>2022年は日本の農業の未来にとって衝撃的な年となる事象が起きると考えています。生産緑地法の改正により都市部の農地は宅地化が可能となる。都市である川崎市は大部分が宅地化されるかもしれない。現在、川崎市の面積のうち農地面積はわずか3%、ここからさらに宅地化されると考えると...</p> <p>次世代の子供たちに残すべき地域資源について考えなければならぬと考えています。親子で農業に興味を持ってもらい、農業に触れてもらう、そんな機会を作りたい。特に麻生区は名産の野菜である「万福寺人参」があります。しかし生産性が低く市場に出回らない。そんな万福寺人参を親子で育て、一緒に農業について学ぶ機会を作りたいと思っております。</p>		

## 事業名/団体名

## 事業内容

## 審査会風景

「Sing ! Move ! Smile ! 」コンサート/音楽ユニット Pentas

代表者:宮本 由季

音楽ユニットPentas(ペンタス)は、団体のモットーである「Sing(歌おう)！ Move(動こう)！ Smile(微笑もう)！」に基づき、音楽を聴くだけではなく、その日、その場に集った人と一緒に、音楽を奏で、共に舞台空間を創ります。幅広い世代、性別、生活環境の人が、音楽を通じて、同じ経験や楽しさを共有できる、「双方向、参加型のコンサート」を提供することで、演者と参加者、または参加者同士にコミュニケーションの輪が生まれることを願っています。また、すでに構築されつつある他団体や地域の方との交流、コミュニケーションを、積極的に取りながら、どのような舞台、コンサートが求められているか？など、意見やリクエストを積極的に集め、コンサート実施に反映させていきます。本年度は地域の方からの声に応え、実際に音を奏でたり、体を使った表現を楽しむような、音楽を体で感じられるワークショップの開催も目指します。



## アートロジ片平 / アートロジ麻生

代表者:中山周治

"麻生区内を流れる片平川の沿道は麻生区スポーツ・健康ロードに指定され、人々はジョギングや散歩を楽しんでいます。その遊歩道脇のコンクリート擁壁に6脚のポスター用フレームを設置し、道行く人々がアート作品を楽しんでもらうスペースとして開放する計画です。展示する作品は地元に関連するもの、区民から公募したもの、地元の作家のものとし、この一画が地元人々の心の交流の場となること、人々が地元を、地元の人々の営みをより深く知る機会となることを目指しています。また、展示の詳細、公募情報についてはインターネットなどでも公開し、また、企画内容によっては区民以外にも公募する予定です。本事業は通年実施され、展示企画内容は随時更新していきます。



総合型スポーツクラブの認知を高め、区域外からも新規会員を受け入れる事業 / 総合型地域スポーツクラブ 金程中学校区「わ・わ・わ・クラブ」

代表者:五味直人

当クラブは、麻生区に2つある総合型地域スポーツクラブのひとつで、現在、クラブ内規により、金程中学校区内に在住の方が会員対象となっているが、本年度から区域外でも公共交通手段で参加できる方を対象に、可能な限り多くの方を当クラブの会員として受け入れ、一緒にクラブライフを楽しんでもらえる体制を整える計画です。このため、今年度、新規会員の募集に向けた内規の改正をはじめ広報活動や受け入れ準備など一連の取り組みを、当クラブの新規事業として取り組む予定です。

